

上白石萌音さん×神木隆之介さん「特水」CMで新境地に挑戦！ 本木雅弘さんとの豪華共演で、壮大なウォーターダンスを披露 「特水」TV-CM「特別な水 展開」篇、2026年1月12日（月）より全国でオンエア開始

初共演から10年、上白石さん「神木くんはいつも神木くん」変わらぬ魅力を語る

サントリー食品インターナショナル（株）は、昨年10月の発売以来、多くのお客様にご支持いただいている機能性表示食品の水「特水」にて、第二弾TV-CM「特別な水 展開」篇を、2026年1月12日（月）から全国でオンエアします。



本TV-CMには、第一弾からご出演いただいている本木雅弘さんに加え、これまでも「特茶」ブランドのCMに出演いただいている上白石萌音さんと、上白石さんとの共演歴も多い神木隆之介さんを迎え、パワーアップした内容となっています。

今回の見どころは、3人が披露する息の合ったダンスパフォーマンス。第一弾に続き、世界的ダンサー・Ay a S a t oさんが振り付けた、個性的かつ壮大なウォーターダンスにチャレンジする姿は必見です。また、俳優としてお互いを尊敬し合う3人が、それぞれに送るインタビューメッセージにも、合わせてご注目ください。

■新TV-CM概要

- ・タイトル : 「特別な水 展開」篇（15秒）
- ・出演者 : 本木雅弘、上白石萌音、神木隆之介
- ・放映開始日 : 2026年1月12日（月）
- ・放映地域 : 全国
- ・CM本編URL : https://www.youtube.com/watch?v=q2-r8cC-R_I



■CMストーリー

澄み渡る青空と湖面が織りなす幻想的な風景の中、3人の出演者がそれぞれの個性を生かしたウォーターダンスを披露します。広大な自然に溶け込むような動きとともに、水が生命を宿したかのように彼らの周囲を自由に巡り、時に寄り添い、時に躍動的に絡み合います。フラフープのようにお腹のまわりを巡る水の軌跡が、特別な水「特水」を象徴する、印象的なCMとなっています。



■撮影エピソード

最初にスタジオ入りした神木さんは、指先の細やかな動きまで意識しながら、振付の練習に熱心に取り組んでいました。本番でも終始笑顔を見せ、リラックスした雰囲気の中でスムーズに撮影が進行。足さばきによって水が跳ね上がるシーンでは、現場全体が躍動感に包まれました。

また、本木さんと上白石さんも、練習の合間から自然な笑顔があふれ、和やかなムードを作り出していました。本木さんと上白石さんが一緒に踊るシーンでは、息の合った美しいダンスに、A y a S a t o さんからも称賛の声が上がるなど、現場は温かい雰囲気になっていました。



■出演者インタビュー

CM撮影について

Q. 撮影を終えての感想をお聞かせください

〈上白石萌音さん〉

気持ちの良い風や足元の水を感じながら撮影しました。振り付けはちょっと難しかったのですが、今までにないお水のCMが生まれたのではないかと思います。

〈神木隆之介さん〉

水が張られ、砂が敷かれたセットだったのでイメージを掴みやすく、楽しく撮影することができました。

Q. 振り付けで苦労した点、工夫した点を教えてください

〈神木隆之介さん〉

水を操る振り付けについて、ダイナミックだったり、繊細だったり、優しかったり、ハッキリだったり、様々な要素を短いカウントの中で表現し、かつ体に覚えさせることが難しかったのですが、教えていただいた先生方に「大丈夫」と言っていたので、大丈夫だと思います（笑）。普段体験することのないような撮影だったので、すごく楽しかったです。

神木さんから上白石さんへ

Q. 上白石さんの印象をお聞かせください

撮影で何度かお会いしていますが、すごくほんわかしている雰囲気だけど、芯のある方だと思います。いつも優しくしていただき、お世話になっています。「君の名は。」での共演から10年が経ちますが、当時は映画の宣伝で地方などに行かせてもらったこともありました。年は僕のほうが上だけれど、とてもしっかりした、支えてくれる、頼りがいのある後輩だなと思っています。

Q. 上白石さんへのメッセージをお願いします

萌音ちゃん、神木でございます。萌音ちゃんがどういうふうに「特水」を表現するのか、すごく楽しみで仕方ありません。撮影、頑張ってください。体調に気をつけてお過ごしください。

上白石さんから神木さんへ

Q. 神木さんの印象をお聞かせください

飄々（ひょうひょう）としているように見えるのですが、すごく視野が広くて、全てを見ている。見ていないようでしっかり見て、自然に気をまわす方です。物心つく前からずっと第一線で活躍しているからこそですし、天性のものも、努力のものもあると思っています。会うたびに「この人やっぱりすごい」と毎回思われます。目が何個あるんだろうというくらい、空間とか構成とか把握能力が高い人で、すごいなぁと思います。初共演から10年が経ちますが、全然変わっていません。神木くんはいつも神木くん。でも、お会いして会話を重ねるたびに、知らなかった一面を知るので、すごく奥が深い方だと思っています。

Q. 神木さんへのメッセージをお願いします

絶対にすごく忙しいと思うのですが、ちゃんと野菜を食べてください。よろしくお願いします。

（Q. なぜ野菜なのでしょう・・・？）

話を聞く限り、栄養が偏りがちな印象があるので、「特水」をお供に、野菜を食べて身体を整えていただきたいです。

神木さんから本木さんへ

Q. 本木さんの印象をお聞かせください

身体が軸がスッとされていて、年下の僕が言うのもアレですが、本当に人間が目指すべき品格をお持ちの方だなという印象を受けています。

本木さんから神木さんへ

Q. 神木さんの印象をお聞かせください

今回この「特水」のCMに神木さんが参加してくださることで、ものすごくイメージが広がった感じです。私より若くてフレッシュで、でも上白石さんと通ずるものがある、子役時代から場数を踏んでいるからこそその安定感と、何を射るかを察知する人であり、遠い未来を見る人でもある、特別な存在感のある方です。3人でパワーが6倍増する雰囲気が出ているのですが、いかがでしょうか。お芝居の面でも、いつか共演したいと思っていますので、その時はぜひよろしくお願いします。

上白石さんから本木さんへ

Q. 本木さんの印象をお聞かせください

いつもお会いできる日が決まると、ワクワクするくらい素敵な方です。物腰が柔らかくて周りに優しいのに、ご自分にはとても厳しい方で、どの撮影の時も自分の表現をスティックに突き詰めている姿がかっこいいのと、勉強させていただいています。

Q. 本木さんへのメッセージをお願いします

いつも本当に優しくしていただいてありがとうございます。今回のCMは、絶対本木さんがめちゃくちゃかっこいいだろうと、仕上がりが楽しみです。またお会いできる日を楽しみにしています。

本木さんから上白石さんへ

Q. 上白石さんの印象をお聞かせください

上白石さんは小さな体に秘められた、安定した底力がある方です。共演者もスタッフも安心しているという空気感があり、ブレなくて勤が良い、でも決めるところは決めるという、天性の勤どころがあることをひしひしと感じます。

Q. CMをご覧の皆様へメッセージをお願いします

〈上白石萌音さん〉

見ていて気持ちのいいCMになっているのではないかと思います。お水って日々飲みますし、体を作るものなので、これを機にぜひ「特水」を飲んでいただき、ご自身の体や心を大切に過ごされてほしいなと思います。

〈神木隆之介さん〉

「特水」はお水が柔らかくてとても飲みやすく、日常でいつでも飲めて、スルスル体に入ってくると感じました。CMも、壮大かつ爽快感のある美しい内容になっているので、楽しみにしていただけたらと思います。

■出演者プロフィール

本木 雅弘（もとき まさひろ）



1965年12月21生まれ、埼玉県出身。

81年TVドラマデビュー。歌手活動を経て、89年の映画「226」で日本アカデミー賞新人俳優賞、映画「シコふんじゃった。」（92）で同賞最優秀主演男優賞など多数受賞。映画「おくりびと」（08）は日本映画史上初となる、米国アカデミー賞外国語映画賞部門を受賞するなど、国内外で数々の映画賞を受賞。これまでも、映画「GONIN」（95）「トキワ荘の青春」（96）「日本のいちばん長い日」（15）「永い言い訳」（16）「海の沈黙」（24）、大河ドラマ「徳川慶喜」（98）「麒麟がくる」（20）、NHK戦後80年ドラマ「八月の声を運ぶ男」（25）など数多くの作品に出演。

上白石 萌音（かみしらいし もね）



1998年、鹿児島県生まれ。2011年、第7回「東宝シンデレラ」オーディションで審査員特別賞を受賞し、同年にNHK大河「江〜姫たちの戦国〜」でデビュー。代表作に、映画『舞妓はレディ』『君の名は。』『夜明けのすべて』、ドラマ「恋はつづくよどこまでも」連続テレビ小説「カムカムエヴリバディ」「法廷のドラゴン」「ちはやふるーめぐりー」。舞台「ダディ・ロング・レッグズ」「千と千尋の神隠し」など。

俳優業のほか歌手としては10周年を迎え、ライブや新譜「t e x t e」のリリースを予定。執筆の分野ではエッセイ「いろいろ」（NHK出版）を発表しており、5月には「メンズノンノ」（集英社）での約2年半の連載をまとめた書籍の発売も予定している。

神木 隆之介（かみき りゅうのすけ）



1993年5月19生まれ。埼玉県出身。95年CMでデビュー。05年、主演を務めた映画『妖怪大戦争』で第29回日本アカデミー賞新人俳優賞を受賞。以降様々な作品に出演し、20年エランドール新人賞、24年に第66回ブルーリボン賞主演男優賞、第47回日本アカデミー賞優秀主演男優賞、第32回橋田賞受賞、第61回ギャラクシー賞テレビ部門個人賞受賞。

昨年はフジテレビ『もしもこの世が舞台なら、楽屋はどこにあるのだろう』に出演し、若き放送作家を演じたのが記憶に新しい。また、12月にはデビュー30周年を記念して【神木隆之介トークイベント2025〜カミキカン〜】を大阪と東京で開催し、盛り上がりを見せた。

■「特水」(機能性表示食品) 商品概要

容量：600ml

発売地域：全国

希望小売価格：150円(税別)

「特茶」ブランド ホームページ：<http://suntory.jp/tokucha/>

[機能性表示]

本品には3-(4-ヒドロキシ-3-メトキシフェニル)プロピオン酸(HMPA)が含まれます。

HMPAは、BMIが高めの方のお腹の脂肪(内臓脂肪)を減らすのを助ける機能が報告されています。

[一日摂取目安量] 1本600ml

[摂取上の注意]

多量摂取により疾病が治癒したり、より健康が増進するものではありません。

※食生活は、主食、主菜、副菜を基本に、食事のバランスを。

※本品は、特定保健用食品と異なり、機能性及び安全性について国による評価を受けたものではありません。届け出られた科学的根拠等の情報は消費者庁のウェブサイトで確認できます。

※本品は、医薬品ではありません。



以 上